令和３年度当初予算案の概要

資料１

**【1】　編　成　方　針**

府財政は、新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響による企業業績の悪化などにより、府税収入が大幅に減少する見込みであることに加え、義務的に負担する社会保障関係経費が増え続けており、今後も増大する見込みであるなど、一層厳しい状況にあります。

このため、今回の予算編成においては、引き続き財政規律を堅持しつつ、「府政運営の基本方針2021」を踏まえ、新型コロナウイルス感染症から府民の命とくらしを守りつつ、「世界の中で躍動し、成長し続ける大阪」の実現に向け、府民の安全・安心を確保し、大阪の成長を促すための施策に限られた財源を重点的に配分しました。

**【2】　予　算　規　模**

単位：億円、％

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | R２当初 | R３当初 | 増減額 | 前年度比 |
| 一般会計 | 26,368 | 35,086 | 8,718 | 133.1 |
| 特別会計 | 30,094 | 28,505 | ▲ 1,588 | 94.7 |
| 計 | 56,461 | 63,591 | 7,130 | 112.6 |

 (各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。)

○全体の特徴

|  |
| --- |
| * 令和３年度当初予算は過去最大の予算規模
* 府税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、実質税収ベースで大幅に減少

（P7、8）* 新型コロナウイルス感染症対策などの一般施策経費や、社会保障関係経費が増加（P4、5）
* その結果、財政調整基金の取崩額は、前年度から増加（P10）
 |
| （一般会計予算規模における増減の主な理由） |
| ・法人二税の歳出還付金等による税関連歳出の増（＋２７３億円）・中小企業向け制度融資に係る預託金の増（＋６，１２３億円）や新型コロナウイルス感染症対策費の増（＋１,６７１億円）・支出が義務付けられている社会保障関係経費の自然増などによる増（＋２１１億円） |
| （特別会計予算規模における増減の主な理由） |
| ・府債の元金償還等の減少による公債管理特別会計の予算規模の減（▲１，８９１億円） |
|  |
| ○一般歳出ベース：２兆８，２４０億円、前年度当初比 １４２．３％、８，３９８億円の増。（公債費、税関連歳出、基金への積立金を除く歳出合計） |

○義務的支出：１兆８，９６３億円、前年度当初比 １０２．７％、５０３億円の増。

（人件費、公債費、税関連歳出、社会保障関係経費（義務的経費）の合計）

・一般会計当初予算の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５ | H２６ | H２７ | H２８ | H２９ | H３０ | R１ | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 歳出総額 （調整前）一般歳出 | 26,564（28,948）21,616 | 27,837（30,713）22,484 | 28,361（32,886）22,249 | 28,215（32,772）22,062 | 26,393（30,866）19,803 | 25,54319,513 | 25,98320,098 | 26,36819,841 | 39,62033,187 | 35,08628,240 |

＊H29年度以前の歳出総額は、地方消費税清算特別会計の設置（平成30年4月）に伴い、関連予算を調整した後の数値。

**【3】　一般会計の内訳**

**１　歳　出**

|  |
| --- |
| ○人　件　費：６，９１２億円（前年度当初比 ９９．７％、▲２０億円）給与改定の実施（期末手当）による減少などにより、２０億円の減。 |
| 令和３年度 | 対前年度比 |
| ・条例定数（一般会計） | 知事部局教育庁（小中高等学校教職員等）公安委員会（警察職員）その他 | 7,25042,81023,292194 | 人人人人 | 0▲ 19000 | 人人人人 |
| 　計 | 73,546 | 人 | ▲ 190 | 人 |

・人件費の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R１決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 人件費給料等退職手当 | 7,8207,025795 | 8,3407,536804 | 8,2357,480755 | 8,2407,514726 | 6,7936,285508 | 6,7266,222504 | 6,7366,269467 | 6,9326,438494 | 6,7986,317481 | 6,9126,463449 |

|  |
| --- |
| ＜参考１＞令和２年度の主な給与改定について１　期末手当を０．０５月分引下げ　　　　　　　　【実施時期：令和２年１２月期】　 |

|  |
| --- |
| ○公債費：３，３１０億円（前年度当初比 １０１．２％、＋３９億円）令和２年度猶予特例債発行等による減債基金積立金の増加などにより、３９億円の増。 |

・公債費、府債残高の推移（一般会計）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R1決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 公債費*(参考)府債残高* | 3,261*53,523* | 3,182*54,334* | 3,266*53,797* | 3,141*53,691* | 3,128*53,661* | 3,159*53,626* | 3,260*53,575* | 3,271*53,491* | 3,237*54,217* | 3,310*56,203* |

＊府債残高は、臨時財政対策債等を含む数値。府債残高については、９ページ参照。

|  |  |
| --- | --- |
| ○建設事業費： | １，６６６億円（前年度当初比 ９８．４％、▲２７億円）南海トラフ巨大地震対策や大阪の成長を実現する新たなインフラ整備など、府にとって必要性・緊急性が高い事業について、計画的に整備を推進。一方で、都市基盤施設の整備にかかる国庫補助事業の減少などにより、２７億円の減。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ・補助事業費： | ９６５億円（前年度当初比 ８９．８％、▲１１０億円）国の防災・減災、国土強靭化のための３か年緊急対策を踏まえた防災・減災事業の終了や南海トラフ巨大地震対策の事業進捗による減少などにより、１１０億円の減。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ・単独事業費： | ７００億円（前年度当初比 １１３．４％、＋８３億円）ファシリティマネジメント基本方針に基づく公共施設等の更新・修繕や北大阪急行線の延伸整備への補助などにより、８３億円の増。 |

・建設事業費の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R1決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 建設事業費補　　助うち国直単　　独 | 1,492962100530 | 1,68391685767 | 1,56177675785 | 1,617851108766 | 1,51385558658 | 1,5９290273690 | 1,51988684634 | 1,6931,07694617 | 1,7171,170112547 | 1,66696595700 |

|  |  |
| --- | --- |
| ○一般施策経費： | １兆９，３９６億円（前年度当初比 １７５．８％、＋８，３６５億円）新型コロナウイルス感染症対策関連経費（中小企業向け制度融資預託金、新型コロナウイルス感染症対策費など）や、支出が義務付けられている社会保障関係経費の自然増などにより、８,３６５億円の増。 |

・一般施策経費の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R１決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 一般施策経費うち貸付金うち補助金等 | 11,9334,1635,562 | 11,2573,5585,674 | 10,9653,3346,044 | 10,6473,0496,108 | 10,3372,6616,144 | 10,0462,4835,770 | 10,1562,2786,039 | 11,0302,8246,377 | 24,5298,72913,668 | 19,3968,9878,117 |

＊社会保障関係経費の状況については、５ページ参照。

|  |
| --- |
| ≪主なもの≫　　　　　　　　　　　　　　R３当初 |
| ・中小企業向け制度融資預託金・国保・後期高齢者医療関係費・新型コロナウイルス感染症対策費・介護給付費負担金・私学関係助成 | ８，９１３２，１２８１，６３１１，０９４８６７ | 億円億円億円億円億円 | ・障がい者自立支援給付費等負担金・施設型給付費等負担金・新型コロナウイルス感染症対応資金融資利子補給金・宿泊施設確保等事業費・求職者緊急雇用促進事業費 | ５９７４８０２２３７７２６ | 億円億円億円億円億円 |
|
|
| ≪増減の大きいもの≫　　R２当初→R３当初 |  |
| （補助金等） | （貸付金）・中小企業向け制度融資預託金（その他＊）・新型コロナウイルス感染症対策費・宿泊施設確保等事業費・求職者緊急雇用促進事業費・国民健康保険特別会計繰出金＊物件費、繰出金、投資及び出資金 |  |
| ・新型コロナウイルス感染症対策費・新型コロナウイルス感染症対応資金融資利子補給金・介護給付費負担金・障がい者自立支援給付費等負担金・後期高齢者医療給付費負担金・選挙執行費（衆議院議員）・求職者緊急雇用促進事業費・２０２５日本万国博覧会推進事業費（積立金）・地域医療介護総合確保基金積立金 | ＋１，２７４＋２２３＋６４＋４６＋３８＋３６＋２３＋１４＋６０ | 億円億円億円億円億円億円億円億円億円 | ＋６，１２３＋３５７＋７７＋３▲１０ | 億円億円億円億円億円　 |
|

**■令和３年度当初予算における社会保障関係経費の状況**

**＜社会保障関係経費の内訳＞**

* 社会保障関係経費（一般財源ベース）は、前年度当初比で103.2％、175億円の増。

単位：億円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目等 | R2当初 | R3当初 | 増　減 |
| 総　額 |  | 総　額 |  | 総　額 |  |
| 一般財源 | 一般財源 | 一般財源 |
| 福祉費 | 社会福祉費　社会福祉施設等退職手当共済費補助金など | 44(16) | 34(16) | 46(16) | 34(16) | 1(▲0) | 0(▲0) |
| 障がい者福祉費　障がい者自立支援給付費等負担金や自立支援医療費（更生医療）給付費など | 771(631) | 758(628) | 829(678) | 807(675) | 58 (47) | 49(47) |
| 高齢者福祉費　介護給付費負担金や低所得者保険料軽減負担金など | 1,242(1,137) | 1,170(1,137) | 1,379(1,204) | 1,243(1,204) | 137(68) | 73(68) |
| 児童福祉費　保育所等にかかる施設型給付費等負担金や児童福祉施設事業費など | 1,165(949) | 988(875) | 1,138(954) | 988(879) | ▲27(5) | 1(4) |
| 生活保護費　生活保護給付費など | 52(52) | 29(29) | 50(50) | 29(28) | ▲2(▲2) | ▲1(▲1) |
| 健康医療費 | 公衆衛生費等措置入院及び通院医療費や難病対策費など | 527(266) | 280(134) | 621(311) | 283(141) | 95(45) | 4(7) |
| 医薬費　後期高齢者医療給付費負担金や国民健康保険基盤安定事業費負担金など | 2,260(2,100) | 2,123(2,079) | 2,326(2,148) | 2,175(2,128) | 66(49) | 51(50) |
| 教育費 | 文教諸費等　私立幼稚園等にかかる施設型給付費等負担金や私立専門学校授業料等減免事業費など | 192(192) | 　171(171) | 192(192) | 169(169) | 0(1) | ▲2(▲2) |
| 合　 計 | 6,253(5,343) | **5,553**(5,069) | 6,581(5,554) | **5,728**(5,241) | 328(211) | **175**(172) |

＊　（　）内は、法令等によって支出が義務付けられている経費の額。

＊上表の数値は職員人件費を含まない。

＊公衆衛生費等は、環境衛生費、保健所費を含む。

＊文教諸費等は、文教諸費及び大学費のうち、消費税率引上げによる幼児教育・保育の無償化、高等教育の無償化にかかる経費

（国制度分）の額。

＊新型コロナウイルス感染症対策にかかる国交付金等（地方創生臨時交付金、緊急包括支援交付金、感染症予防事業費等国庫

負担（補助）金など）及び寄附金による事業費は含まない。

**＜地方消費税増収分と社会保障関係経費＞**

・地方消費税率引上げによる増収額（1,062億円）は、全額を社会保障関係経費（5,728億円）の財源

として活用。

単位：億円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | R2当初 | R3当初 | 増減 |
| 【歳入】　地方消費税のうち社会保障財源相当額（市町村への交付金を除く） | 1,060 | **1,062** | 2 |
| 【歳出】　社会保障関係経費（一般財源ベース） | 5,553 | **5,728** | 175 |

|  |
| --- |
| ○減債基金への積立て：２２８億円（前年度当初比 ８６．４％、▲３６億円）＊財政再建団体転落回避のため、平成１３～１９年度の間に、減債基金から合計５，２０２億円の借入れを実施したため、減債基金残高が積立てておくべき額に比して不足。＊平成２１年度より、減債基金残高の復元を計画的に実施。令和６年度までの復元完了をめざし、令和３年度は２２８億円を積立て。 |

（参考１）減債基金復元額の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２１決算 | H２２決算 | H２３決算 | H２４決算 | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 |
| 減債基金復元額(うち当初予算)　(決算剰余金1/2相当額)(その他) | 52(52) | 383(228)(155) | 514(385)(129) | 313(260)(53) | 766(320)(61)(385) | 392(280)(112) | 299(280)(19) | 303(276)(27) |
| 復元額累計積立不足額 | 525,150 | 4354,767 | 9494,253 | 1,2623,940 | 2,0283,174 | 2,4202,782 | 2,7192,483 | 3,0222,180 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | H２９決算 | H３０決算 | R１決算 | R２最終 | R３当初 |
| 284(273)(11) | 285(271)(14) | 294(269)(25) | 408(264)(144) | 228(228) |
| 3,3061,896 | 3,5911,611 | 3,8851,317 | 4,293909 | 4,521681 |

（参考２）実質公債費比率算定上の積立必要額との差引の推移　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２１決算 | H２２決算 | H２３決算 | H２４決算 | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 |
|
| 積立必要額上記に対応する基金残高 | 6,3521,418 | 6,8471,665 | 7,6771,865 | 8,7242,817 | 8,5773,535 | 8,6114,125 | 8,2613,861 | 8,0013,699 |
| 差引 | ▲4,934 | ▲5,182 | ▲5,812 | ▲5,907 | ▲5,042 | ▲4,486 | ▲4,400 | ▲4,302 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２９決算 | H３０決算 | R１決算 | R２最終 | R３当初 |
| 8,2374,235 | 8,4524,899 | 8,7615,757 | 8,6046,559 | 9,4237,715 |
| ▲4,001 | ▲3,553 | ▲3,004 | ▲2,045 | ▲1,708 |

**２　歳　入**

|  |
| --- |
| ○歳入全体の特徴・実質税収は減少、地方交付税等は増加府税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響などを受け、前年度当初比９０．４％、１，２９４億円の減（実質税収は、前年度当初比８２．３％、２，１３７億円の減）。また、臨時財政対策債を含む地方交付税については、前年度当初比１４７．０％、１，８０８億円の増。　・国庫支出金は増加　　　医療提供体制の確保等の感染症対策や、感染拡大防止に向けた対応等に活用できる国の交付金を計上したことにより、国庫支出金は前年度比１７５．１％、１，５９０億円の増。　・府債発行は増加減収補塡債や臨時財政対策債などの増加により、府債は前年度当初予算比１６６．６％、１，６５９億円の増。　 |

|  |  |
| --- | --- |
| ○府税収入・令和３年度見込み | １兆２，１１９億円　（前年度当初比　９０．４％　　　▲１，２９４億円） |
| ・実質税収 | ９，９３９億円　（前年度当初比　８２．３％　　　▲２，１３７億円） |
| ＊新型コロナウイルス感染症の影響による企業業績や雇用・所得環境の悪化等により、法人二税を中心に大幅に減収。 |
| 法人二税 | ３，３８０億円 | （前年度当初比 | ７８．４％ | ▲９２９億円） |
| 地方消費税 | ３，９２１億円 | （前年度当初比 | ９６．４％ | ▲１４５億円） |
| 個人府民税 | ２，８８０億円 | （前年度当初比 | ９６．１％ | ▲１１８億円） |
| ＊うち森林環境税は、１２億円（前年度当初比９８．５％） |
| 宿泊税 | ６億円 | （前年度当初比 | ４２．９％ | ▲８億円） |

・府税収入の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２決算 | H１９決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R1決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 府税収入実質税収法人二税 | 14,73113,5107,982 | 13,42511,5915,667 | 12,84011,8583,689 | 12,99212,0454,080 | 13,28911,6674,285 | 12,77811,8904,419 | 13,03912,3594,702 | 13,41312,0764,308 | 12,81411,3304,073 | 12,1199,9393,380 |

＊平成29年度以前の府税収入は、地方消費税清算特別会計の設置（平成30年4月）に伴い、関連予算を調整した後の数値。

＊実質税収は、（府税＋譲与税＋精算金収入）－（税関連の市町村交付金、精算金支出、還付金等）。

＊法人二税のピークは、平成元年度（８，３５２億円）。

|  |
| --- |
| ○地方譲与税：１，００３億円（前年度当初比　　６３．７％、▲５７１億円）・うち特別法人事業譲与税：９６４億円 （前年度当初比 　６２．８％、▲５７１億円）　 |

|  |
| --- |
| ＜参考２＞特別法人事業譲与税　地方法人課税の偏在是正措置のため、令和元年10月１日以後に開始する事業年度から、法人事業税（地方税）の一部を特別法人事業税（国税）とし、その全額を人口を基準として都道府県に譲与（不交付団体に譲与制限あり）。（制度改正の影響は、令和２年度で通年化） |

|  |
| --- |
| ○地方交付税：２，８５６億円 （前年度当初比 １１７．６％、＋４２８億円）・臨時財政対策債を加算した額：５，６５６億円（前年度当初比 １４７．０％、＋１，８０８億円） |

・地方交付税の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R1決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 地方交付税[臨時財政対策債] | 2,844[3,074] (5,918) | 2,764[2,630] (5,394) | 2,826[1,835] (4,660) | 2,764[1,519] (4,283) | 2,448[1,515] (3,962) | 2,360[1,532] (3,892) | 2,478[1,389] (3,867) | 2,428[1,420] (3,848) | 2,588[1,386] (3,974) | 2,856[2,800] (5,656) |

＊（　）内は、臨時財政対策債を加算した数値。

|  |  |
| --- | --- |
| ○府　債： | ４，１４７億円（前年度当初比 １６６．６％、＋１，６５９億円）通常債（※）の増加に加え、税・地方交付税の代替として発行する減収補塡債や臨時財政対策債の増加により、府債は１，６５９億円の増。　（※）地方財政法第５条に基づき公共施設又は公用施設の建設事業費等の財源に充当する地方債。 |
| ・通常債・減収補塡債・臨時財政対策債・行政改革推進債 | ８３３億円４４５億円２，８００億円６９億円 | （前年度当初比 　１０５．９％（前年度当初比 　１９４．３％（前年度当初比 　１９７．２％（前年度当初比 　１３０．２％ | ＋４７億円）＋２１６億円）＋１，３８０億円）＋１６億円） |

⇒　臨時財政対策債等を除いた府債残高は、平成１９年度以降減少。府債残高は税・地方交付税の代替として発行する臨時財政対策債等の増加に伴い、前年度に比べて増加。

・府債発行額の推移　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H２５決算 | H２６決算 | H２７決算 | H２８決算 | H２９決算 | H３０決算 | R１決算 | R２ | R３当初 |
| 当初 | 補正後 |
| 一般会計府債発行額 | 3,781 | 3,379 | 2,757 | 2,939 | 2,404 | 2,413 | 2,314 | 2,489 | 3,263 | 4,147 |
| 一般会計府債残高 | 53,523 | 54,334 | 53,797 | 53,691 | 53,661 | 53,626 | 53,575 | 53,491 | 54,217 | 56,203 |
| 全会計残高うち臨財債等残高うちその他残高 | 63,293[29,117][34,176] | 63,751[30,561][33,190] | 62,861[31,323][31,538] | 62,327[31,925][30,403] | 61,731[32,661][29,069] | 61,402[33,089][28,313] | 61,065[33,244][27,822] | 60,874 [33,324][27,550] | 61,582[33,961][27,621] | 63,444[36,075][27,369] |

＊臨財債等とは、臨時財政対策債、減税補塡債、減収補塡債及び臨時税収補塡債。

|  |  |
| --- | --- |
| ○その他歳入： | １兆１，１９５億円（前年度当初比 ２６０．４％、＋６，８９５億円）財政調整基金繰入金の増や中小企業向け制度融資預託金の増による貸付金元利収入の増などにより、その他歳入は６，８９５億円の増。 |
| ・貸付金元利収入 | ８，９８２億円 | （前年度当初比 ３１４．８％ | ＋６，１２８億円） |

|  |  |
| --- | --- |
| ○財政調整基金の取崩し | ：９３５億円　（前年度当初比 １７９．５％、＋４１４億円） |
| 一般施策経費（新型コロナウイルス感染症対策等）や社会保障関係経費の増加、実質税収の減少などにより、財政調整基金の取崩しは、４１４億円の増。 |
|  |

・財政調整基金残高の推移　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：億円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | H２１ | H２２ | H２３ | H２４ | H２５ | H２６ | H２７ | H２８ | H２９ | H３０ |
| 残　高 | 6(434) | 78(1,256) | 784(1,385) | 711(1,438) | 1,037(1,500) | 1,039(1,612) | 843(1,602) | 544(1,479) | 584（1,475） | 1,117（1,489） |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | R１ | R２ | R３ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 1,148(1,562) | 1,043(1,442) | 507 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＊上段は当初見込み、下段は令和元年度までは決算額、令和２年度は１７号補正後見込み。

　（参考）財政調整基金の積立て・取崩しについて

単位：億円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 取崩額 | 積立額 | 残　高 |
| ◆ | 令和２年度当初予算編成 | 521 |  | 1,043 |
| ◆ | 令和元年度６号補正 |  | ▲2 | 1,041 |
| ◇ | 令和元年度決算取崩し（最終取崩しなし⇒決算取崩しなし） | 0 |  | 1,041 |
| ◇ | 令和元年度決算剰余金の1/2編入 |  | 144 | 1,185 |
| ◆ | 令和２年度１号～１６号補正 | 952 |  | 234 |
| ◆ | 令和２年度１７号補正（現計1,472億円⇒最終　265億円） | ▲1,208 |  | 1,442 |
| □ | 令和３年度当初予算編成 | 935 |  | 507 |